

今回の特集の企画段階から、柴垣有吾先生にお声掛けいただき、HR-Hope 研究に携わっていた私と石橋由孝先生（日本赤十字社医療センター腎臓内科）とともに取り組ませていただいた。タイトルの「透析患者の希望（ホープ）を照らす」という言葉の選定には、さまざまなアイディアが交わされた。たとえば、「Hope」のほうが「希望」よりもキャッチーではないかという議論や、臨床現場で個々の患者の希望を知る手段として「引き出す」という言葉を選ぶほうが適しているのではないかという議論などを編集室と続けた。読者の心に刺さる表現で、かつ実践できると思える表現の両方を満たすように心がけた。「照らす」は、医療者が患者の希望を探ってみるという意味合いで実践しやすい表現である。ただし、患者が希望

を抱いていない場合、医療者から患者に働きかけて、患者の中にある希望に気づかせる必要がある。このため、医療者が希望を「引き出す」とするほうが、より主体的に希望に向き合うことになる。

この特集では、腎透析臨床の実践者や、人生の終末期の心理や意思決定に焦点を当てて診療と研究を行う臨床家、行動医学の専門家から、具体的にわかりやすい執筆を通じて、診療現場での希望の意義やアプローチの仕方について理解を深めることができた。執筆者の皆様に、御多忙の中で寄せていただいた玉稿に心より感謝申し上げたい。最後に、この特集が、読者の皆様が患者とより良い治療関係を築き、患者の充実した疾病ライフを支えるための一助となることを願ってやまない。

（栗田宣明）

2023 年 (Vol. 39) 特集のご案内

- | | |
|--|---|
| No.① 糖尿病透析患者の全身管理を極める
ー専門医との連携を目指して | No.⑧ 腹膜透析の展開ー生き残りをかけた在宅医療 |
| No.② 血液透析導入の処方 | No.⑨ 在宅・長時間透析 2023ー快適で長生きするために |
| No.③ 透析スタッフのメンタルヘルス | No.⑩ 透析患者の希望（ホープ）を照らす |
| No.④ もっと知ろう 透析患者の栄養と身体評価 | No.11 透析室におけるプライマリナーズとしての看護ー患者主体のケアのために |
| No.⑤ オンライン HDF の基礎から応用 | |
| No.⑥ 保存的腎臓療法（CKM） | |
| No.⑦ 透析施設における感染症対策〔増刊号〕 | （既刊は○） |

臨牀透析® Vol.39 No.10

© 2023 年 9 月 10 日発行
定価：2,860 円
（本体 2,600 円＋税 10%）

- ・ 2023 年 年間購読料（増刊号含む 13 冊，税込）
冊子版 39,050 円
電子版（個人のみ） 39,050 円
冊子版＋電子版（個人のみ） 44,550 円
（詳しくはホームページをご覧ください）
- ・ 年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込みください。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒 101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp

URL <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2023, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（☎ 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail : info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

■ 広告申込所／株式会社 文栄社 〒 113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話 (03) 3814-8541